

# 2016年 北極クマ探訪6泊7日 マニトバ州チャーチル

カナダ・マニトバ州の北端、ハドソン湾に面した人口約 1000 人の町チャーチルは北極クマの町として知られています。ハドソン湾の凍結がチャーチル川の河口付近から始まるのと同時に北極クマはアザラシハンティングの為にチャーチルに集まってきます。厳しい自然環境の中にあっても強く逞しく、そして愛嬌あふれるその姿はツンドラの大地に繰り広げられるドラマです。



◇出発日 : 11月1日  
◇最少催行 : 1名様より参加可能

ツアー料金	1人部屋追加料金
C\$7,980.00	C\$480.00

\*別途 GST: 5%加算(カナダ国外からのご参加の場合は 2.5%になります。)  
\*トリプル利用不可。

日時	場所	主なスケジュール	食事		
			朝	昼	夜
1日目	ウィニペグ	ウィニペグ空港にご到着後各自空港内ホテルへ。 現地スタッフ(英語)と合流し、ツアーの日程などをご案内致します。 <フォーポイント・バイ・シェラトンホテル・ウィニペグエアポート 泊>	X	X	X
2日目	ウィニペグ チャーチル	早朝空路チャーチルへ 到着後 観光へ(チャーチルの町と周辺観光、エスキモー博物館、カナダ公園管理局にも立ち寄ります。) 観光後、夕食まで自由時間を取っていただけます。 <チャーチル市内のホテル 泊>	O	O	O
3日目	チャーチル	●午前:自由行動 ●午後:郊外にて犬ぞり体験をお楽しみ下さい。 その後夕方、観察専用につくられたツンドラバギーに乗りし自然動物保護地域内のポーラーベア・ポイントにあるツンドラバギーロッジへ移動します。 道中北極クマたちに会うこともできますので、シロクマ観察もお楽しみください。 <ツンドラバギーロッジ 泊>	O	O	O
4日目	チャーチル	●終日北極クマ探訪ツアーに参加します。 観察専用につくられたツンドラバギーに乗りして北極クマたちに会いに行きます。 流氷がハドソン湾沿いを埋め尽くすのを待ちながらクマたちはエサを求めて徘徊しています。 <ツンドラバギーロッジ 泊>	O	O	O
5日目	チャーチル	●2度目の終日北極クマ探訪ツアーに参加します。ツンドラバギーからは北極クマだけでなく北極キツネや野ウサギ、フクロウ、雷鳥などにも出会えるかもしれません。 <ツンドラバギーロッジ 泊>	O	O	O
6日目	チャーチル ウィニペグ	午前:最後の北極クマ探訪ツアーに参加します。 午後:観光後そのままチャーチルの空港へ。 空路ウィニペグへ。 <フォーポイント・バイ・シェラトンホテル・ウィニペグエアポート 泊>	O	O	O
7日目	ウィニペグ	各自手配のフライトまで自由時間。 たくさんの思い出を胸に空路次の目的地又は帰国の途へ。	X	X	X

注意: 天候が悪く航空機が飛ばない場合は、スケジュールが変更される場合があります。

### 費用に含まれるもの

日程表に示された北極クマ探訪ツアー(英語混乗)  
2日目の町の観光、博物館ツアー(英語混乗)  
3日目の犬ぞり体験ツアー(英語混乗)  
宿泊料金(2人部屋基準)宿泊税  
日程表に記載された食事料金、サービス料  
ウィニペグ・チャーチル間往復航空運賃

### 費用に含まれないもの

上記以外の航空運賃および空港使用料  
個人的性質の諸費用  
日程表に明記されていないものすべて  
5%の消費税(カナダ国外からご参加の場合は 2.5%になります)

### シロクマ探訪ツアー参加に関する注意

マニトバ州のチャーチルは日本の樺太島の北端よりもさらに北、北緯 58 度付近に位置しています。10 月後半から 11 月にかけては最低気温がマイナス 15 度になることもある大変寒い地域です。防寒対策には十分ご注意ください。ダウンジャケットや手袋、耳付きの帽子、暖かい下着などは必ずご持参ください。また、屋内や移動中の機内、車内では暖房が行き届いていますので、脱ぎ着がしやすい服装をお勧めいたします。晴れた際には強い日差しと雪による反射で目への負担が大きくなります。サングラスも必需品です。



※写真はすべてイメージです。

### 【支払い・取消料】

条件が厳しいので支払期限など十分ご注意ください。

申し込み時に\$750の予約金が必要です。この申込金は参加取り消しされても返金されません。費用全額は開始日 91 日前までにお支払いください。お支払のない場合は自動的にキャンセルされます。開始日の前日から起算してさかのぼって 90 日から 61 日前の場合は費用全額の 50%。開始日の前日から起算してさかのぼって 60 日以降の場合は全額。